日本の伝統文化である狂言の基礎から演じるまでを学びます。

受講者募集

こども狂言教室

●講師　狂言方大蔵流山本会

山本 則俊　山本 則重　山本 則秀

新型コロナウイルス感染症
防止の対策を講じて
開催します。
中止になる場合もあります。

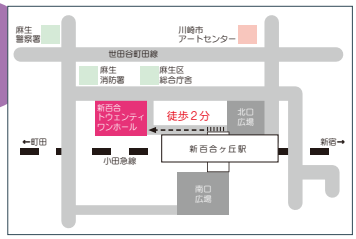
日時　2021 12/27(月)～2022 4/3(日)　計13回

※原則として12月～4月までの日曜・祝日および冬・春休み期間の平日午前10時30分から12時

会場　新百合トウェンティワンホール

定員　川崎市在住・在学の小学校3年生から中学生　10人

案内図



●申込方法

10/15から10/31の間に、新百合トウェンティワンホールに電話かFAX（氏名・ふりがな・住所・電話番号・学校名・学年・年齢・生年月日を明記）で申し込む。
（申込者多数の場合は抽選となります）

●連絡先　電話 044-952-5000　FAX 044-952-1350
●料　金　受講料 4,000円　保険料 500円
●主　催　公益財団法人 川崎市文化財団
●後　援　川崎市・川崎市教育委員会
●問い合わせ　新百合トウェンティワンホール（電話 044-952-5000）

こども狂言教室

体験から発表まで

狂言は感性を養い人格をつくる

一度は身につけておきたい日本の伝統文化

国語の教科書にも取り入れられた狂言。この日本の伝統芸能をユネスコは「無形文化遺産の傑作」と認定しました(2001年)。まさに狂言は、声と身体の動きで人間の喜怒哀楽を表現する躍動感あふれる演劇の源なのです。

生きた伝統である狂言の作法を知ることは、立ち居振る舞いと呼ぶわたしたちの生活を優しく、そして美しくすることをめざします。

伝統文化に直接ふれることが出来る今回の「こども狂言教室」は、作法を学び、感性を養い、人格をつくる、こどもたちにとってかけがえのない、素晴らしい経験となります。

回	月　日	指　導　内　容	講　師	会　場
1	2021年 12/27(月)	こども狂言教室開催に当たっての事前説明会	狂言方 大蔵流山本会 山本則俊 山本則重 山本則秀 若松　隆	新百合トウェンティワンホール
2	2022年 1 / 9 (日)	稽古前の準備・あいさつのしかた 立つ・座る・正座・歩く・走る		
3	1 /16(日)	立つ・座る・正座・歩く・走る 小舞「盃」の稽古　謡と舞		
4	1 /23(日)	小舞「盃」の稽古　謡と舞		
5	1 /30(日)	狂言の稽古 (基本も入れながら) 狂言曲目 「いろは」「しびり」 「花争」　「舟船」　「土筆」 「口真似」「蟹山伏」「福の神」 「柿山伏」　など (小学校6年生の教科書に掲載) 全13回		
6	2 / 6 (日)			
7	2 /20(日)			
8	3 / 6 (日)			
9	3 /13(日)			
10	3 /29(火)			
11	3 /31(木)			
12	4 / 2 (土)			川崎能楽堂
13	4 / 3 (日)	発表会		

※都合により日程、練習時間が変更になる場合があります。

受講者募集

●申込方法

10/15から10/31の間に、新百合トウェンティワンホールに電話かFAX(氏名・ふりがな・住所・電話番号・学校名・学年・年齢・生年月日を明記)で申し込む。
(申込者多数の場合は抽選となります)

●連絡先

電話 044-952-5000　　FAX 044-952-1350

●主　催　　公益財団法人 川崎市文化財団

●後　援　　川崎市・川崎市教育委員会

●問い合わせ

新百合トウェンティワンホール(電話 044-952-5000)